



帯広市立明和小学校 学校だより
Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

平成28年5月10日 No.737

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

安心・信頼・充実 みんなの笑顔!!

連休最後、桜満開が、強風に見舞われ、校門の桜は、桜吹雪が舞い散る様子を、ほぼ見ることなく、ちょっと寂しい状態になってしまいました。春駒通りの桜はまだもう少し、楽しめそうですが。そんなゴールデンウィークあけ早々の5月9日(月)、PTAの評議委員会が行われました。本当に多くの皆様方にお集まりいただきました。ありがとうございました。おかげさまで、どの部会も滞りなく、円滑に話し合いが進み、今年度の活動等、各部ごとに確認され、PTA活動が本格的にスタートしました。会員の皆様方には、今後ともご理解ご協力いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。また、立て続けになりますが、各部の部長さん、副部長さんお引き受けいただいた方々は、常任委員会が13日(金)に予定されておりますので、ご出席いただきますようお願いいたします。



9日、10日の両日、2年生から6年生までの自転車安全教室を行い、穏やかで気持ちの良い天気のもと、子どもたちはしっかりと交通安全について学びました。暖かくなり、自転車で出かけることも多くなってくると思います。交通ルールを厳守し、安全に気を付けてほしいと思っています。1年生は6月23日(木)に予定されています。



☆5月6日(金)、人数が多い、5年生を除いて、他の学年は、家庭訪問が終わり、平常の日課に戻りました。昼休みには、子どもたちがグラウンドに飛び出し、元気に遊ぶ姿が見られました。また、1年生も5時間授業となり、昼からも学習がありました。頑張っていました。



★5月9日(月)、2,3校時、1年生を対象にした、図書館指導が行われました。図書ボランティアの向さんに、丁寧に本の借り方をご指導いただき、実際に1冊ずつ本を借りました。これから、たくさんの本を読んでほしいと思います。



法令等
 日本国憲法
 教育基本法
 学習指導要領
 北海道教育目標
 十勝管内教育
 推進の重点
 帯広市教育基本計画
 帯広市学校教育
 指導の重点

本校の教育理念
 21世紀の国際社会を生きぬくにふさわしい、自ら考え、主体的に学ぶ力を 培い、心身ともにたくましく、情探豊かな子どもを育てる教育を進める。
 ～ふるさとの風土に学び 人がきらめき 人がつながる 教育 ～

- ・ 学校、児童の実態
- ・ 教師の願い
- ・ 社会の要請
- ・ 未来社会への対応
- ・ 地域の教育要求
- ・ 保護者の願い

本校の教育目標

1. **明** るく 豊かな心を持つ子ども
2. **和** やかで 思いやりのある子ども
3. **の** びのびと よく考える子ども
4. **こ** ん気よく がんばれる子ども

めざす児童像

- (1) 信頼される子ども
- (2) 優しい子ども
- (3) 判断できる子ども
- (4) 元気な子ども

学校経営の基本方針

- (1) 豊かな心と健やかな身体、確かな学力を修めた次代を創造する帯広の子どもを育むため、学校と保護者が同軸となり、学ぶ意欲・学ぶ環境・学ぶ習慣を大切に教育を行う。
- (2) 学習指導要領に基づき、帯広市教育基本計画、教育行政執行方針、学校教育指導の重点などを指針とし、信頼される公立学校として、児童や地域を生かした教育基盤のもと、本校の教育理念・目標及びめざす教育の実現に向け、実態と地域との絆を大切に知・徳・体の調和のとれた学校経営を行う。
- (3) 調和の取れた具体的な指導計画の作成・実施、指導体制の工夫・充実とともにそれらの評価・改善を組織的に行い、学習規律を徹底させ、学習内容の確実な習得を図る。その成果を児童の姿を通して示し、公教育の使命を果たす。
- (4) 学ぶ主体である児童の立場に視点を当て、公教育の使命を自覚し、常に学び続ける教師の指導組織によって、児童の確かな学力向上につながる指導内容、指導方法の改善と充実を図るとともに、確かな児童理解にもとづく児童・保護者との信頼関係の構築に努め、保護者・地域社会の信託に応える。
- (5) 専門職としての自覚と力量向上に努めるとともにスクール・コンプライアンスを徹底する。また、積極的な情報発信、家庭や地域などとの連携・協力に努め、開かれた信頼される学校づくりに取り組む。
- (6) 学年・学級経営案、分掌・行事計画等に今年度の重点を具現化・具体化し、常に計画と実践、評価・改善により今日的課題に対応する。

保護者の願い

- (1) 確かな学力を育む学校
- (2) 保護者・教師・児童が協力し合い、信頼の絆で結ばれた学校
- (3) いじめなどのない、明るく楽しく、安全な学校
- (4) 明るく思いやりにあふれた豊かな心を育む学校
- (5) 健やかな体を育む学校
- (6) ゆとりがあって、明るく伸び伸びした学校
- (7) 一人ひとりの個性・才能・可能性を伸ばす学校
- (8) 学年学級・性別・心身の状態に関わらず協力し合う学校
- (9) 地域に開かれた学校
- (10) 教師と児童、児童と児童が信頼と愛情で結ばれている学校
- (11) 人と人の触れ合いを重んじ命の大切さが育まれる学校

めざす教師像

- (1) 人間力
磨かれた人格的資質を備え、共に高め合う教師
- (2) 教師力
愛情と情熱を胸に、授業で勝負する教師
- (3) 実践力
公教育に携わる専門職として自らも学び続ける教師
- (4) 指導力
児童理解に徹し、心に響く指導を実践する教師
- (5) 創造力
豊かな教養を備え、次代を担う人を育む教師

重点目標 「みんなの笑顔」

- (1) 確かな学力の育成
授業のユニバーサルデザイン化 目指す授業をイメージ化する(板書計画) 基本的な学習態度を定着させ、学習規律を徹底させる
- (2) 明るく豊かな心を持つ子どもの育成
規範意識の醸成、生活規律の徹底(あいさつの励行) 教育相談の充実 道徳教育の充実
- (3) 健康で安全な生活のできる子どもの育成
廊下の歩行等の校内生活のきまりを守り、学校事故の防止 早寝・早起き・朝ごはん 適切な運動量を確保する体育科等の授業改善
- (4) 信頼される開かれた学校づくり
学校と家庭、幼・保・小・中及び地域連携 学校支援地域本部の取組 効果的な情報発信(学校、学年、学級、HP)

PTAのモットー

- (1) 「子育てを考える」PTA
- (2) 全員参加で学習するPTA
- (3) 地域の教育力を高めるため、保護者と教師の結びつきを大切にPTA

教科指導の重点

楽しく、わかる授業、生徒指導の機能した授業を展開に努める。

- (1) 目標・課題の明確化、終末重視。基礎・基本的な知識や技能の習得。
- (2) 言語活動の充実、ICT機器の有効活用、体験的活動を重視した授業実践。
- (3) 児童理解、指導の工夫改善。
- (4) わかる授業、自ら学び考える授業の充実を図る。
- (5) 多様な評価方法を授業に生かす。指導と評価の一体化。
- (6) 宿題や家庭学習など家庭と連携した取組。

道徳指導の重点

正義感や相手の心の痛みを感じ取ることのできる心など、学校の教育活動全体を通じて、児童の内面に根ざした道徳の実践力を育成する。

- (1) 指導資料(読み物資料等)を整備活用し、道徳の時間を要とした実践を進める。
- (2) 豊かな体験活動を通して、道徳の実践力を育む。
- (3) 家庭との連携の中で、生活意識の向上を図るため、道徳授業の参観日公開など、教育活動全体を通じて実践する。
- (4) いじめや情報モラル等の課題にも、対応した実践力を育む。

特別活動の重点

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。自主的、実践的な態度、自己を生かす能力を養う活動の充実を図る。

- (1) 学級活動・学校行事・児童会活動など、ねらいを明確にした自発的、実践的な活動により、規範意識と自覚、モラル定着させる。
- (2) 豊かな体験活動や奉仕活動を充実させる。
- (3) 集団としての規律を徹底し、儀式的行事の内容の充実を図る。

総合的な学習の時間

- (1) 子どもにとって身近な課題を設定し、課題追究にかかる時間を十分に保障することにより、主体的に考える子どもを育成する。
- (2) 地域の素材や人材を活用することで、人と自分との関わりを見つめ直す。
- (3) 国際理解、環境教育、福祉健康教育等を中心に、学年間に系統性を持たせた教育課程の下で取り組む。

研修活動の充実

- ・ 進んで研修に努め、授業力を磨く
- ・ 指導方法の工夫・改善、指導と評価の一体化
- ・ 機器の活用、個別化・個性化、情報発信

学年・学級経営の充実

- ・ 学校教育目標の達成をめざす
- ・ 生活規律、学習規律の徹底、重点の具現化
- ・ 短いスパンで評価と改善・充実 「報連相」

生徒指導の充実

- ・ 児童理解に徹した人間関係の確立
- ・ 積極的な生徒指導、生活規律の徹底
- ・ いじめを許さず、問題行動を未然に防ぐ